

No.31 2005年6月1日号 各チームの購読料はチ ーム登録料に含まれてい ます。定価(一部100円)	(社)熊本県サッカー協会だより。	発行／(社)熊本県サッカー協会 〒860-0831 熊本市八王寺町9-60 TEL 096-334-5565 FAX 096-334-5568 発行者／©広報記録委員会 石丸 捷一
---	------------------	--

第5回 日本スポーツマスターズ2005サッカー競技九州予選

熊本県選抜チーム完全優勝 勝点15

マスターズ2005サッカーフェスティバル競技九州予選は5月21日(土)22日(日)大分県佐伯市総合運動公園内陸上競技場と多目的広場で九州内6県の総当たりのリーグ戦で全国大会出場枠2を競つて競技は20分ハーフでインターバル10分間で延長戦なしで行われた。

5月21日(土)の陸上競技場の第一試合は熊本県選抜対沖縄シニアFCの戦になつた。前半は0-0で勝負不分にもつれこんだ後半熊本の16番宮田が頭で入れる。後半も熊本が優位に立つたが何か桦内に入れることが出来ず1対0で勝利する。次の試合は14時から大分OBシニアと対戦するが大分OBシニアは12時より宮崎県選抜チームと対戦する。結果は7対0で宮崎県選抜チームの勝ち、14時からの大分OBシニアの対戦は得失点差がほしいが結果は7対0に終わつた。

5月21日(土)は各グラウンド共に4試合消化し第一日目は終了した。どのチームも二日目になるとケガで出場不能の選手も出てきたが幸いに熊本県代表は二日目より出場の選手が3名いて大いにたすかった。結果的には第一位は熊本県選抜で、下段につづく

第5回日本スポーツマスターズ2005サッカーフェスティバル競技九州予選は5月21日(土)22日(日)大分県佐伯市総合運動公園内陸上競技場と多目的広場で九州内6県の総当たりのリーグ戦で全国大会出場枠2を競つて競技は20分ハーフでインターバル10分間で延長戦なしで行われた。

終わつた。

第二位は得失点差で優位に立つた沖縄県シニアFCで勝点9、第3位は勝点で並んだ佐賀県の紅葉シニア、第4位は勝点7の鹿児島SFC、第5位は宮崎県選抜の勝点4、第6位は勝点0の大分OB

シニアとなつた。本年の全国大会は富山県で開催されるが、九州の出場枠は2となるつているが来年は3となつていている。2と3が一回ごとに変わつていて、本年は9月22日より開催されますが試合は

9月23日(金)祝日より25日までの一日一試合ときまつて、26日は決勝トーナメントが開催されることが決定しているがあくまでも昨年の資料を参考にしたるもので最終決定ではないことを伝えておきた

い。9月22日より開催されますが試合は9月23日(金)祝日より25日までの一日一試合ときまつて、26日は決勝トーナメントが開催されることが決定しているがあくまでも昨年の資料を参考にしたるもので最終決定ではないことを伝えておきた

い。

17年度は9月22日よ

り監督会議がありますので福岡空港より富山空港まで直行便で行きますが、九州大会と全国大会は若干選手が変わらぬかもわかりませんが練習を重ねて昨年以上上の成績を残したいと思つて



対沖縄戦（白 熊本、赤 沖縄）でコーナーキックを16番宮田勇でヘッドでシュート1対0で勝つ

4	6	18	17	5	7	16	13	3	11	20	1	12	9	8	10	2	(14)	15	背番号
F W	F W	M F	M F	D F	M F	M F	D F	M F	M F	G K	D F	M F	D F	F W	D F	F W	G K	監督	
○はキャプテン 宮崎 耕二	丸尾 雅彦	井村 正晴	山本 俊夫	石井 誠志	原田 茂浩	富田 勇	赤木 孝治	坂本 康浩	澤田 誠	野崎 勉	中島 照久	野口 幸弘	薮 隆司	北園 武広	島崎 修	吉村 睦雄	水上 美徳	黒田 一明	石丸 捷一

○はキャプテン

熊本県選抜チーム

	鹿児島SFC	大分OBシニア	紅葉シニア	宮崎県選抜	熊本県選抜	沖縄県シニアFC	勝点	得点	失点	得失点	順位
鹿児島SFC		4-0	0-1	1-1	0-4	2-0	7	7	6	1	4
大分OBシニア	0-4		2-4	0-7	0-7	0-4	0	2	26	-24	6
紅葉シニア	1-0	4-2		1-0	1-3	0-1	9	7	6	1	3
宮崎県選抜	1-1	7-0	0-1		0-2	0-1	4	8	5	3	5
熊本県選抜	4-0	7-0	3-1	2-0		1-0	15	17	1	16	1
沖縄県シニアFC	0-2	4-0	1-0	1-0	0-1		9	6	3	3	2

第26回 熊本県中学校サッカー総合選手権大会

ルーテル中学校 2年ぶり2度目の優勝

平成17年7月の中体連大会本番に向けての各チームの今後の活躍と健闘を祈念します。

広報委員 水本賢治

第26回熊本県中学校
サッカー総合選手権大
会は4月30日(土)から
127チームが参加し、
県下全域の16会場で開催された。

最終日は5月8日(日)、
県営八代運動公園で準決勝、決勝を行つた。

準決勝ではルーテルが水出に1対0で競り勝ち、また熊本西原が速攻で大津北に2対0で勝利して決勝に進んだ。

決勝戦ではルーテルが開始4分、MF西翼のループシュートで先制し、その後FW中島博輝が2点目のゴールを奪いゲームの主導権を握つた。

その後も熊本西原DFの動揺をついて得点を重ね、前半を6対0とした。

後半、熊本西原はFW山崎聖二を中心に本來の動きを取り戻して、ルーテルゴールを再び脅かしたが、ゴールを割ることは出来ず、後半2点を追加したルーテルが快勝した。

ルーテル中学校は平成15年度の大会で初出場・初優勝を記録しており、2年ぶり2度目の優勝を飾つた。

ルーテル中学校は昨年夏の全国大会(浜松開誠館と両校優勝)に続き、単独で全国制覇を目指し、目標に目を輝かせていた。



第14回熊本県シニアアリーグ戦
5月8日開幕～8月21日まで

第14回熊本県シニアアリーグ戦は5月8日北熊本自衛隊グラウンドで開会式を行う。本年度は総チーム12で、一回戦総当たりで行われる。

昨年度優勝チームの

熊本ベアーズサッカークラブより優勝カップと優勝旗の返還後、本日は6試合が行われた。第二節からは二つのグラウンドを併用し各グラウンド共に三試合行われる。

第10回熊本県女子ユース(U-15)サッカー選手権大会

MELSA熊本FC 3年ぶり2度目の優勝

写真は広報
熊本県サッカーハイ
女子委員会(U-15)
運営委員会
高木定伸
荒木直子

第10回熊本県女子ユース(U-15)サッカーハイ
選手権大会は、平成
17年5月4日(水)祝
日、5日(木)祝日に
宇土市の立岡のグラウ
ンドにて開催された。
結果はMELSA熊
本FCが3年ぶり2度
目の優勝を飾った。

試合は5チームが参
加し、総当たりのリーグ
戦で行われた本大会
は、突出したチームが
なく、互角の戦いをし
た4チームの接戦をM
ELSA熊本FCが制
した。

特に大会2日目のM
ELSA熊本FC対ル
ネサンス熊本FCの戦
いは、50分が過ぎ引き
分けに終わるだろうと
誰もが予想した後半ロ
グタイムに、MELSA
A熊本FCの29番西千
春の蹴ったコーナーキ
ックに同28番福田夕加
子が豪快なヘディング
シュートを決め、1対
0でMELSA熊本FC
勝ち、終了のホイッ
スルを聞いた。

終了の笛が鳴るまで
諦めなかつたMELSA
A熊本FCの粘り勝ち
であった。



	チーム	1	2	3	4	5	勝	分	負	勝点	得点	失点	得失点差	順位
1	熊本ユナイテッド		● 0-1	○ 8-0	● 0-1	△ 0-0	1	1	2	4	8	2	6	4
2	MELSA熊本FC	○ 1-0		○ 6-0	○ 1-0	○ 2-0	4	0	0	12	10	0	10	1
3	菊陽中	● 0-8	● 0-6		● 0-8	● 0-6	0	0	4	0	0	28	△28	5
4	ルネサンス熊本FC	○ 1-0	● 0-1	○ 8-0		● 0-3	2	0	2	6	9	4	5	3
5	鶴城中	△ 0-0	● 0-2	○ 6-0	○ 3-0		2	1	1	7	9	2	7	2



第四回熊本県高等学校
女子サッカー選手権
大会は5月15日大津高
校グラウンドにて行わ
れた。

参加校は大津高校と
学園大学付属高校の2
校が参加した。

前半から大津高校が
優位に試合を進め、1
対〇と大津高校がリード
で前半を折り返した。

後半に入つてからも、
大津高校が優位に試合
を進め、結果8対〇で

大津高校が勝利した。

学園大学付属高校は人
数が10人と少ないなが
らも、終了ホイッスル

が鳴るまで集中をきら
ざす、最後まで戦いぬ
いた。

両校は、6月18日・
19日に沖縄で開催され
る九州大会に出場する。

大津 8(1-0)0 学園大学
付属高校

熊本県サッカーハイ
委員会 荒木直子

第四回熊本県高等学校
女子サッカー選手権大会
三度目の優勝 大津高校

世界ユース(U-20)壮行試合 日本代表カメルーンに1-0で勝つ

世界ユース(U-20)
の壮行試合は17年5月
11日熊本県総合運動公
園陸上競技場(KKウ
イニング)で行われた。

試合は19時よりのナ
イターで行われる。
結果は日本代表が平
山のヘッドで入れた1
点で1対0で日本の勝
利に終わったが日本代
表が優位に試合を進め
るがなかなか点がとれ
ず前半終了間際の40分
に平山のヘッドで勝利
したがこれもセットブ
レーの1点のみ本大会
では諸外国も必死で向
かって来ることは誰し
も予想することである。
シートの精度があるま
い、練習に練習をかさ
ねてシートの精度を
上げてほしいと思う。

後半12分森本貴幸(東
京V)を入れたが結果
は同じで終了する。
結局、追加点はうば
えずに試合は終わつた。
平山が振り向きざま
に放つたシートがゴ
ールポストに直接あた
る不運もあつたが今回
の試合を見て思つたこ
とは平山は世界ユース
は二回目で、アテネ五
輪にも出場している。
この差が対戦チーム
との影響していなとは
いいきれないでしよう
と思った。

対戦あいての監督も
日本代表はもっと強く
下段に続く



社団法人熊本県サッ
カー協会通常総会が、
平成17年5月22日(日)
熊本県益城町グランメ
ッセ熊本にて開催され、
法人化をして初めての
総会。

荒木時彌会長は、挨
拶の中で法人化して良
かったなと思える年に
なるよう、さまざまな
取り組みを進めていき
たいと述べた。

その後、議長に河田
信之氏を選出し、平成
16年度事業報告、収支
決算報告、監査報告及
び、平成17年度事業計
画、収支予算、役員改
選の議題が賛成多数で
承認された。

社団法人 熊本県サッカー協会
通常総会開催される。
平成十七年五月二十二日(日)